

王喜農地環境保全会の活動

王喜農地環境保全会
代表 村上 春男

平成21年12月2日

山口県
総合保健会館

王喜 瀬川田堤 ウダツキ風景



王喜 農地環境保全会 活動範囲



吉田堰と木屋川用水系の維持管理

吉田堰(可動堰)



昭和41年竣工、平成18年改修



管理棟の点検、操作

4月



畑改土地良区: グリース注

4月



豪雨後の点検(H21年7月23日)

小野溜池と小野用水系の維持管理

干拓耕作組合



上小野溜池 (2 ha)
中原土地改良区



川除け



用水路草刈



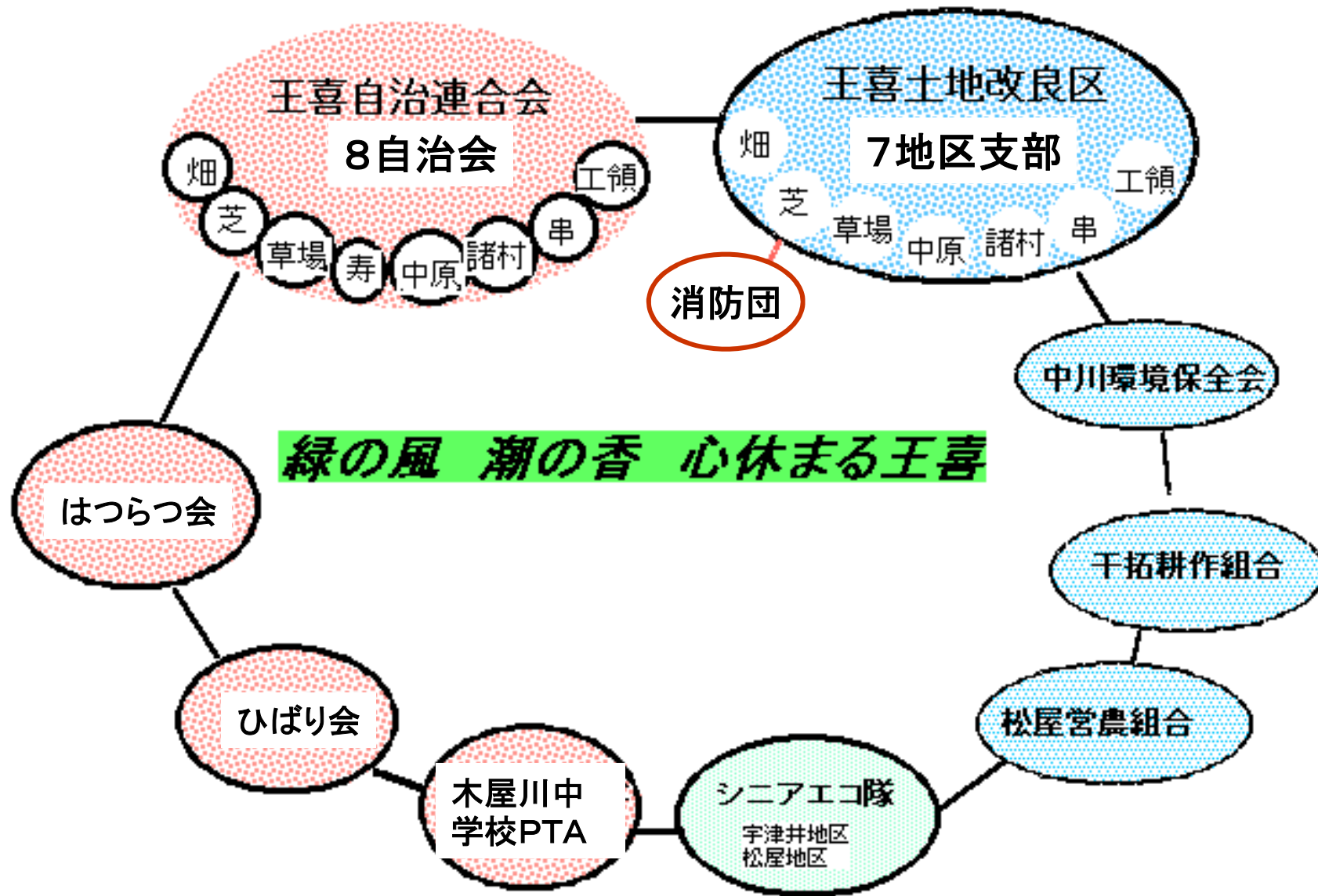
小野溜池 (10 ha)
諸村土地改良区

寛文8年(1668)築立



溢流堰

「王喜農地環境保全会」のイメージ図



平成21年度「王喜農地環境保全会」組織

総代会
(役員+総代)

役員会

理事会 (21)
代表 村上春男
副代表 米田 洋、村田 稔
理事 18名(代表、副代表除く)

監事会 (3)
監査 小野恒夫
監査 日高俊文
監査 中野武志

役員	25	農家(耕作者)	130	総所帯数	約980
総代	7	土地改良区組合員	250	はつらつ会 会員数	18
会員		松屋営農組合員数	124	ひばり会会 会員数	33
		干拓耕作組合員数	45	シニアエコ隊 隊員	約40
		中川環境保全会	35	PTA 会員数	約100

事務局

連絡先
王喜土地改良区
282-8041
自宅
282-0374
携帯
080-1936-5140

自治連合会	工領自治会	串自治会	諸村自治会	中原自治会	草場自治会	芝自治会	畑自治会	寿自治会
会長 副会長 会計 監査 所帯数	藤本一也 徳永敏行 徳永敏行 和田敏則 45	村上啓一 村上禮次 倉重 隆 望月善夫 140	岡田一之 大下利昭 田中親喜 成瀬宏吉 75	中野武志 児林式男 藤村幸雄 重兼龍志 145	米田 洋 村橋幸雄 門田 悠 中村敏晴 360	中本武人 坂田清人 大巻 努 豊田勝久 97	周崎 香 佐竹博義 原田若雄 周崎 香 67	伊藤高義 川杉昌士 兼田恭輔 喜代浜礼司 42

(土地改良区)

王喜土地改良区	工領	串	諸村	中原	草場	芝	畑
理事長 村上春男 副理事長 村田 稔 会計 佐竹博義 監査 小野恒夫	代表 藤本一也 会計 藤本玉喜 監査 藤本一也	村上禮次 村上春男 村上啓一	大下利昭 大下利昭 西村輝美	玉樋百合昭 玉樋百合昭 児林式男	日高俊文 日高俊文 村上正敏	吉岡建夫 田尾重喜 河崎陽一	徳原益美 藤田君夫 周崎 香

松屋営農合

干拓耕作組合

シニアエコ隊
宇津井地区
松屋地区

はつらつ会

**中川環境
保全会**

ひばり会

**中学校
PTA**

活動対象となる資源

位置	下関市王喜一円及び工領干拓(下関市、山陽小野田市)				
農用地		田	畑	草地	計
	対象農用地 協定農用地	176.2 ha 下関市 165.8 ha 山陽小野田市 10.4 ha	1.8ha	0ha	178.0 ha
農用施設	開水路	パイプライン	ため池	農道	
	14.2 km	1.5 km	8ヶ所	8.1 km	

共同活動支援交付金

田: 7,755,000 畑: 51,240 合計 7,806,240 (円/年)

活動の目指すべき方向

1. 木屋川及び吉田堰・小野溜池等有力な資源を自治会、土地改良区、諸団体が連携して保全し、次世代に継承する。
2. 混住化・高齢化の進む中で、非農業者・農業者が相互扶助精神で地域全体の問題解決に取り組む。
3. 王喜地区の環境保全活動団体が集合協力して、王喜のスローガン

『緑の風 潮の香 心休まる王喜』

を実現する。

活動事例の紹介



基礎部分：溜池・用水路の管理



基礎部分：市道・農道、水路法面、土手、遊休農地の草刈り



基礎部分：雑草対策、草刈作業の負担軽減

試行：防草シートの貼り付け



平成20年 2mx80m(試行)
2mx120m
平成21年 2mx240m

効果確認



今後の取り組み：花木植栽による草刈負担軽減(H21年～)
ティフブレーアの植え付け試行(H22年)

基礎部分：遊休農地対策



耕作放棄地の草刈り、荒起し

平成19年	3.6ha
平成20年	2.6ha
平成21年	1.1ha(予定)

復帰耕作地



平成20年	0.6ha	稲作
+平成21年	1.3ha	飼料稲、他
+平成22年	0.2a	野菜(予定)



飼料稲作付(松屋営農組合)



誘導部分: 用水路の目地詰め



誘導部分：農道補修、ポンプピット清掃



工領干拓道路補修

H20, 4



4月



堤管理道路の土砂流出(7月21日)

豪雨後の点検と対応



道路、側溝の補修(9月11日)

誘導部分：干拓用水路の補修



非農業者団体との共同作業

木屋川中学校PTAの協力

串改良区・消防団の共同作業



排水溝の清掃

H20, 12



桜土手(木屋川旧堤防)

8月

寿自治会



新住民の協力

誘導部分：生態系保全・農村環境向上



中原川清掃、草刈



清水川清掃
ニナ採取

はつらつ会



中原自治会

ホタル生息観察



H20、6

ホタル乱舞

活動の成果と今後の課題

成果

1. 貴重な資源（堰、ため池、水路、農道）の保全が着実に行われ、その効果が見えてきた。
2. 自治会、土地改良区、諸団体の連携活動が相乗的に作用して、互助の気風が芽生えてきた。

課題

1. 後継者不足、高齢化への対応を急ぐ。
→ 次世代体制整備を若い世代の構想に託す。
2. 婦人、新グループの参画を得て活性化を図る。
3. PDCAを廻し、活動を普及・定着させる。